

| | | | | | |
|------|-----------------|-------|-------|-------|----|
| 科目群 | 科目区分等 | 科目名 | 担当教員名 | 対象学年次 | 学期 |
| 専門科目 | 2単位 保育の本質・目的 | 社会的養護 | 亀井聡 | 1年次 | 秋 |

| | |
|--------------------------|--|
| 授業のキーワード | 入所児童の権利擁護、入所児童の最善の利益、人間の尊厳 |
| 授業の概要・目的 及び修得させる知識・技能 | 社会的養護は児童家庭福祉において最重要課題と位置つけられている分野である。社会的養護の原理および原則を理解するとともにこれらを支えている理念について学習する。 |
| 履修のアドバイス・ 前提科目等 | 本講義は、保育実習 I b の前提科目になっているので、単位未修得の場合は保育実習 I b を履修することはできない。 学生の理解度に応じて講義を進めるので、シラバス通りに進むとは限らない。 |

授業展開

| | テーマ | 内 容 | | テーマ | 内 容 |
|---------------------|--------------------------|-----|---|--------------|------|
| 第1講 | 子育て家庭の現状と社会的養護 | | 第9講 | 社会的養護の体系と運営2 | |
| 第2講 | 社会的養護の歴史 | | 第10講 | 社会的養護の専門職 | |
| 第3講 | 社会的養護の基本原則1 | | 第11講 | 社会的養護の形態と働き方 | |
| 第4講 | 社会的養護の基本原則2 | | 第12講 | 子どもの権利擁護1 | |
| 第5講 | 社会的養護の原則1 | | 第13講 | 子どもの権利擁護2 | |
| 第6講 | 社会的養護の原則2 | | 第14講 | 社会的養護の対象と領域1 | |
| 第7講 | 社会的養護の理論 | | 第15講 | 社会的養護の対象と領域5 | |
| 第8講 | 社会的養護の体系と運営1 | | 評価方法 | | 定期試験 |
| 備考 (関連する資格・試験等) | 教科書については秋学期のガイダンス時に指示する。 | | | | |
| 使用する教科書（必ず購入してください） | | | 参 考 文 献 | | |
| | | | シードブック 子どもの社会的養護 - 出会いと希望のかけはし - 建帛社 養護原理 同文書院 児童福祉施設と実践方法 - 養護原理とソーシャルワーク - 中央法規 | | |